



2009年3月期第1四半期 決算プレゼンテーション

平成20年8月25日
加賀電子株式会社(東証1部:証券コード8154)
〒113-8503 東京都文京区本郷2-2-9
TEL:03-4455-3131
FAX:03-3815-6807
<http://www.taxan.co.jp>

2009年3月期第1四半期 決算ハイライト

2009年3月期Q1 決算ハイライト

連結損益計算書の業績比較

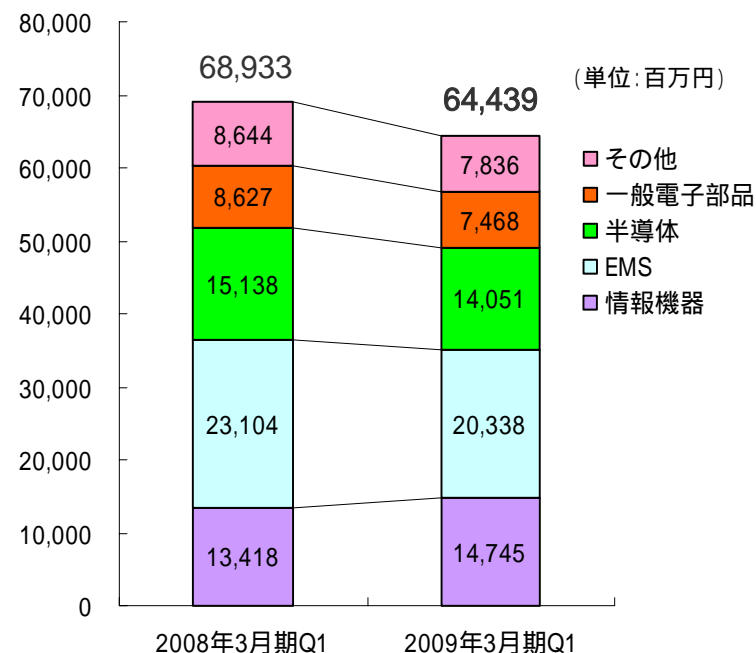
(単位:百万円)

	2008年3月期Q1		2009年3月期Q1		増減	
	金額	構成	金額	構成	増減	増減率
売上高	68,933	100.0%	64,439	100.0%	-4,494	-6.5%
売上原価	60,842	88.3%	56,338	87.4%	-4,504	-7.4%
売上総利益	8,090	11.7%	8,101	12.6%	11	0.1%
販売費及び一般管理費	6,708	9.7%	6,734	10.5%	26	0.4%
営業利益	1,381	2.0%	1,367	2.1%	-14	-1.0%
営業外収益	246	0.3%	246	0.4%	0	0.0%
営業外費用	87	0.1%	126	0.2%	39	44.8%
経常利益	1,540	2.2%	1,486	2.3%	-54	-3.5%
特別損益	-108	-0.2%	-255	-0.4%	-147	136.1%
税金等調整前当期純利益	1,446	2.1%	1,231	1.9%	-215	-14.87%
法人税及び住民税	674	1.0%	714	1.1%	40	5.9%
法人税等調整額	107	0.1%	76	0.12%	-31	-29.0%
少数株主利益	-17	-0.02%	-35	-0.05%	-18	105.9%
当期純利益	681	1.0%	475	0.7%	-206	-30.2%

連結商品分類別売上高実績（2008年3月期Q1及び2009年3月期Q1実績）比較

（単位：百万円）

	2008年3月期Q1		2009年3月期Q1		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減比
情報機器	13,418	19.5%	14,745	22.9%	1,327	9.9%
EMS	23,104	33.5%	20,338	31.6%	-2,766	-12.0%
半導体	15,138	22.0%	14,051	21.8%	-1,087	-7.2%
一般電子部品	8,627	12.5%	7,468	11.6%	-1,159	-13.4%
その他	8,644	12.5%	7,836	12.1%	-808	-9.3%
計	68,933	100.0%	64,439	100.0%	-4,494	-6.5%



主な増減のポイント

「情報機器」売上高：前年同期比 + 1,327百万円(9.9%増)

加賀電子(株)における北京オリンピック需要によるテレビ局向けデジタル映像編集機器の拡販やセキュリティシステム用機材の拡販が奏功。また加賀ハイテック(株)によるパソコン周辺機器の拡販に注力した結果、売上高は14,745百万円、前年同期比1,327増)となった。

「EMS」売上高：前年同期比 - 2,766百万円(12.0%減)

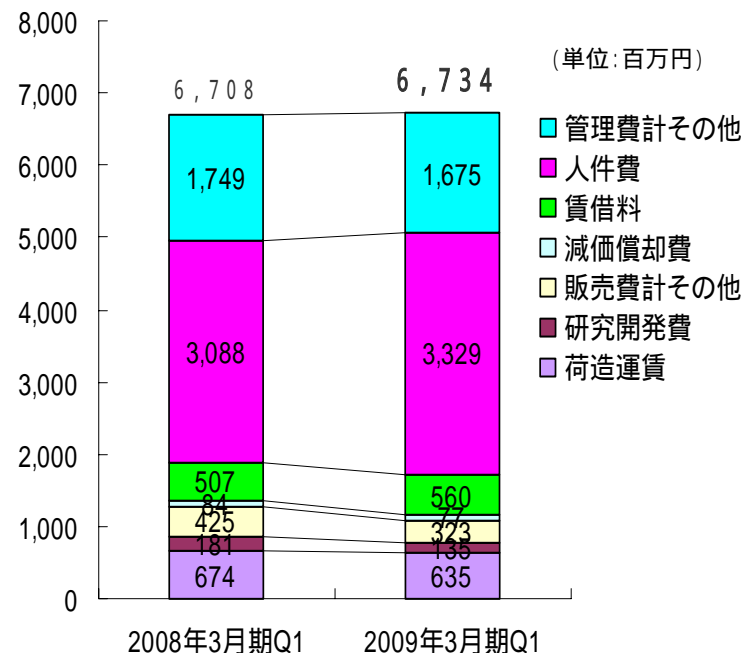
中国における日系事務機器メーカー向けEMSビジネスや国内における遊技機器メーカー向けの受注が減少した結果、売上高は20,338百万円、前年同期比2,766百万円減となった。

・ 販売管理費の状況（2008年3月Q1期及び2009年3月期Q1）

販売管理費増減比較表

(単位:百万円)

	2008年3月期Q1		2009年3月期Q1		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減比
荷造運賃	674	10.0%	635	9.4%	-39	-5.8%
研究開発費	181	2.7%	135	2.0%	-46	-25.4%
その他	425	6.3%	323	4.8%	-102	-24.0%
販売費計	1,280	19.1%	1,093	16.2%	-187	-14.6%
減価償却費	84	1.3%	77	1.1%	-7	-8.3%
賃借料	507	7.6%	560	8.3%	53	10.5%
人件費	3,088	46.0%	3,329	49.4%	241	7.8%
その他	1,749	26.1%	1,675	24.9%	-74	-4.2%
管理費計	5,428	80.9%	5,641	83.8%	213	3.9%
販管費合計	6,708	100.0%	6,734	100.0%	26	0.4%



主な増減のポイント

販売費:加賀ハイテック(株)の販売システムの見直し効果などにより、同社の荷造運賃費が大幅に削減されたことや(物流費対売上高:前期2.29% 当期1.83%)、加賀デバイス(株)の研究開発費の計上科目の変更(販売管理費 売上原価)などにより、販売費は前年同期比 - 187百万円となった。

管理費:加賀電子(株)の人員増加(前年同期比:66人増)や「加賀儀器汕頭有限公司」における生産管理部員や工員の増加(前年同期比:57人増)にともなう人件費の増加により、管理費は、前年同期比 + 213百万円となった。

2009年3月期Q1決算ハイライト

連結貸借対照表の業績比較

(単位:百万円)

	08年3月期 期末	09年3月期 Q1	増減
(資産の部)	130,423	120,781	-9,642
流動資産	113,147	103,160	-9,987
現金及び預金	14,021	13,495	-526
受取手形・売掛金	72,530	61,120	-11,410
商品	14,178	15,145	967
製品	1,818	1,866	48
原材料	3,665	4,924	1,259
その他	6,935	6,610	-325
固定資産	17,276	17,621	345
有形固定資産	5,415	5,437	22
無形固定資産	1,559	1,516	-43
投資等	10,301	10,667	366
資産合計	130,423	120,781	-9,642

	08年3月期 期末	09年3月期 Q1	増減
部)	78,231	68,506	-9,725
	74,461	64,911	-9,550
形・買掛金	56,109	49,210	-6,899
入金	11,697	10,887	-810
	6,655	4,814	-1,841
	3,769	3,594	-175
	625	312	-313
	3,144	3,282	138
の部)	52,192	52,275	83
	12,133	12,133	0
余金	13,912	13,912	0
余金	27,413	27,143	-270
	-843	-843	0
	-475	-84	391
	51	14	-37
資産合計	130,423	120,781	-9,642

連結キャッシュフロー計算書(2008年3月期末及び2009年3月Q1)の比較

(単位:百万円)

	2008年3月期 期末	2009年3月期 Q1	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	640	2,483	1,843
投資活動によるキャッシュフロー	-718	-1,258	-540
財務活動によるキャッシュフロー	718	-1,747	-2,465
現金等に関わる換算差額	-1,186	-3	1,183
現金等の減少額	-546	-525	21
現金等の期首残高	14,558	14,011	-547
現金等の期末残高	14,011	13,485	-525

主な増減のポイント

営業活動によるキャッシュフロー: 売上債権の回収などにより、2,483百万円の資金獲得となった。

投資活動によるキャッシュフロー: 有形固定資産の取得や短期貸付けなどにより1,258百万円の資金使用となった。

財務活動によるキャッシュフロー: 短期借入金の返済等により、1,747百万円の資金使用となった。

2009年3月期 中間決算予想

連結損益計算書の計画比較（2008年3月期中間実及び2009年3月期中間計画）

（単位：百万円）

	2008年3月期 中間(実績)		2009年3月期 中間(計画)		増減	
	金額	構成	金額	構成	増減	増減率
売上高	136,139	100.0%	132,000	100.0%	-4,139	-3.0%
売上原価	119,311	87.6%	116,800	88.5%	-2,511	-2.1%
売上総利益	16,828	12.4%	15,200	11.5%	-1,628	-9.7%
販売費及び一般管理費	13,951	10.2%	13,500	10.2%	-451	-3.2%
営業利益	2,876	2.1%	1,700	1.3%	-1,176	-40.9%
営業外損益	11	0.0%	150	0.1%	139	1263.6%
経常利益	2,887	2.1%	1,850	1.4%	-1,037	-35.9%
当期純利益	765	0.6%	750	0.6%	-15	-2.0%

2009年3月期 決算予想

連結損益計算書の計画比較（2008年3月期実及び2009年3月期計画）

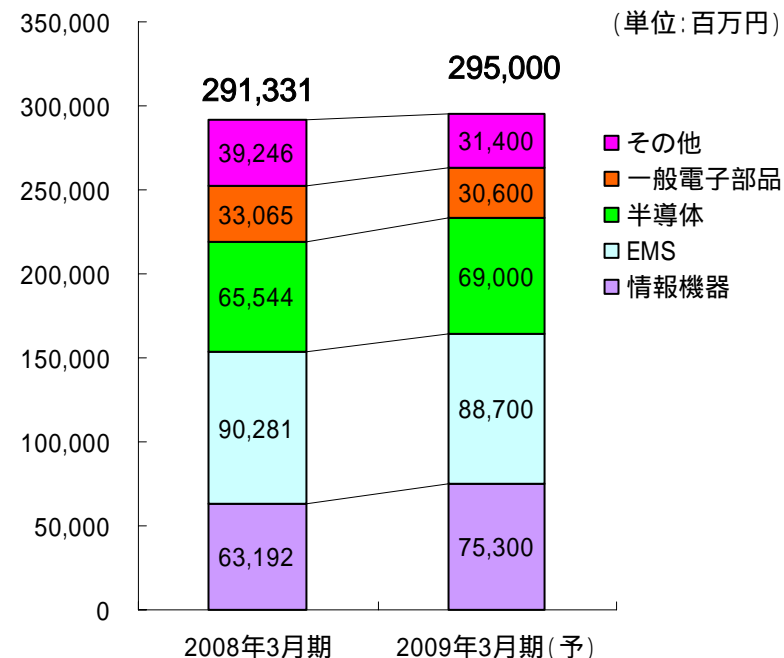
（単位：百万円）

	2008年3月期(実績)		2009年3月期(計画)		増減	
	金額	構成	金額	構成	増減	増減率
売上高	291,331	100.0%	295,000	100.0%	3,669	1.3%
売上原価	256,090	87.9%	260,400	88.3%	4,310	1.7%
売上総利益	35,240	12.1%	34,600	11.7%	-640	-1.8%
販売費及び一般管理費	27,454	9.4%	27,850	9.4%	396	1.4%
営業利益	7,786	2.7%	6,750	2.3%	-1,036	-13.3%
営業外損益	-746	-0.3%	350	0.1%	1,096	-146.9%
経常利益	7,040	2.4%	7,100	2.4%	60	0.9%
当期純利益	3,684	1.3%	4,100	1.4%	416	11.3%

連結商品分類別売上高予想（2008年3月期及び2009年3月期計画）比較

(単位:百万円)

	2008年3月期		2009年3月期(予)		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減比
情報機器	63,192	21.7%	75,300	25.5%	12,108	19.2%
EMS	90,281	31.0%	88,700	30.1%	-1,581	-1.8%
半導体	65,544	22.5%	69,000	23.4%	3,456	5.3%
一般電子部品	33,065	11.3%	30,600	10.4%	-2,465	-7.5%
その他	39,246	13.5%	31,400	10.6%	-7,846	-20.0%
計	291,331	100.0%	295,000	100.0%	3,669	1.3%



主な増減のポイント

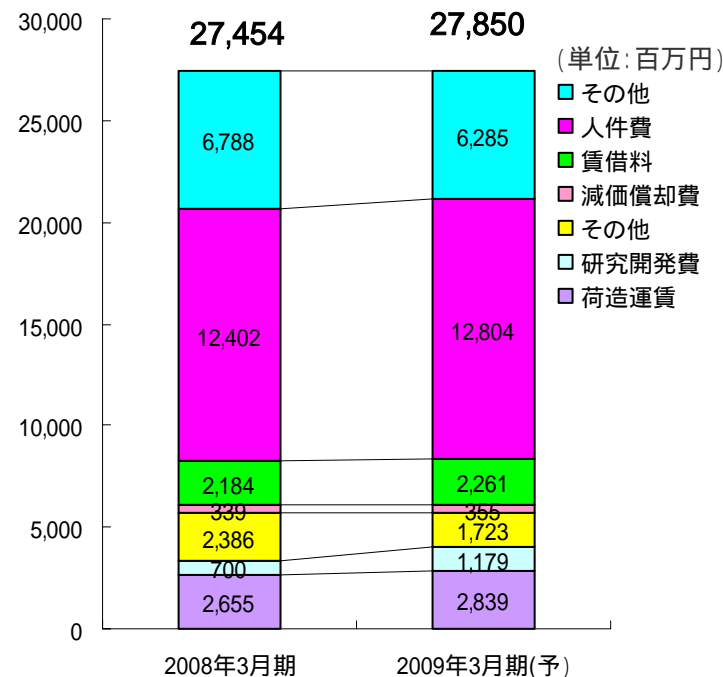
- 「**情報機器**」:新規国内代理店となった米国DELL社製パソコンの取扱高の増加や、中国におけるプロジェクトの拡販などにより、前年同期比+12,108百万円(+19.2%)。
- 「**EMS**」:前期好調であった国内遊技機器メーカー向け液晶ユニット販売の受注の減少などにより、前年同期比-1,581百万円(-1.8%)。
- 「**半導体**」:デジタル家電メーカー向け半導体の売上増加などにより、前年同期比+3,456百万円(+5.3%)。
- 「**一般電子部品**」:前期好調であった、遊技機器メーカー向け電子部品の減少などにより、前年同期比-2,465百万円(-7.5%)。
- 「**その他**」:銀鉛フィルムなど写真関連商品の需要が、デジタル商材へ移行することなどにより、前年同期比-7,846百万円(-20.0%)。

・ 販売管理費の状況（2008年3月期及び2009年3月期計画）

販売管理費増減比較表

(単位:百万円)

	2008年3月期		2009年3月期(予)		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
荷造運賃	2,655	9.7%	2,839	10.2%	184
研究開発費	700	2.5%	1,179	4.2%	479
その他	2,386	8.7%	2,128	7.6%	-258
販売費計	5,741	20.9%	6,146	22.1%	405
減価償却費	339	1.2%	355	1.3%	16
賃借料	2,184	8.0%	2,261	8.1%	77
人件費	12,402	45.2%	12,804	46.0%	402
その他	6,788	24.7%	6,285	22.6%	-503
管理費計	21,713	79.1%	21,705	77.9%	-8
販管費合計	27,454	100.0%	27,850	100.0%	396



主な増減のポイント

販売費: 研究開発費 + 479百万円

(加賀電子技術統括本部 + 470百万円など。荷造運賃費 + 184百万円(加賀タイランドなど売上げ増加に伴う))

管理費: 人件費増 社員数: 58名増加

(営業部門: 37名、管理部門: 10名増加、技術部門: 18名増加、工員等: 7名減少)。

当期のトピックスについて

当期のトピックス ～「基盤強化」と「事業拡大」へ～

加賀電子グループの商社機能の「基盤強化」 新たな「事業領域」の拡大へ！

	業種	社名	主要取扱製品	グループ化の目的
M & A	LSI開発	(株)ワークビット	各種インターフェース用LSI (PC・周辺機器、デジタル家電、計測器など)	LSI開発における 技術開発力の強化 技術力の強化
M & A	ASIC開発	(株)エスアイエレクトロニクス	・画像表示用ASIC ・グラフィックボード	アミューズメント分野での 商品開発力の強化 商品開発力の強化
新設	情報機器商社	加賀エデュケーションマーケティング(株)	・PC(アップルコンピューター) ・画像編集用ソフト ・LANシステム構築	情報機器事業の 販路拡大(大学、専門学校など) 販路の拡大
M & A	半導体商社	エー・ディーエム(株) (JASDAQ上場)	米国アナログデバイス社製品 ・アナログIC(コンバータ、アンプ等) ・DSP等	アナログ社の販売代理店権獲得 ・新規商材の開拓 ・新規顧客の開拓 新商材の獲得

当期のトピックス ～ 新グループ会社(1)～

インターフェース変換用LSIの開発会社をグループ化 技術力の強化

2008年4月 『株式会社ワークビット』の株式を取得(100%)

→ 各種インターフェース用の変換LSI開発に特化した高い技術力
国内PC周辺機器メーカーなどへの供給

加賀電子グループの持つ豊富な開発案件を技術サポート

会社名:株式会社ワークビット

設立:1995年9月

事業概要:パソコン・周辺機器、デジタル家電、計測機器向け

LSI等の企画、開発、製造、販売、委託開発

資本金:2,000万円

住所:神奈川県大和市中央1-1-2 第2近藤ビル 5F

売上高:178百万円(2008年2月期)

主な販売先:国内大手PCメーカー、PC周辺機器メーカーなど

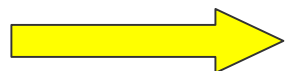


WORKBIT
www.workbit.co.jp

当期のトピックス ～新グループ会社(2)～

遊技機器用画像表示関連装置の開発会社をグループ化

2008年7月 『株式会社エスアイエレクトロニクス』の株式を取得(88.09%)



グラフィック用ASIC設計やグラフィックボード設計に高い開発力
大手遊技機器メーカーへの供給など実績豊富

遊技機器向け表示装置のOEM供給などでシナジー効果を創出

会社名:株式会社エスアイエレクトロニクス

設立:1992年4月

事業概要:アミューズメント機用の画像表示関連装置の
開発、設計、製造及び販売等

資本金:2億4,440万円

住所:東京都港区海岸2-2-6 YS海岸ビル

売上高:1,969百万円(2008年3月期)

主な販売先:国内大手アミューズメント機器メーカーなど



sie SI ELECTRONICS, LTD.

当期のトピックス ～グループ会社(3)～

教育市場に特化した情報機器事業の展開 新販路への拡販活動スタート

2008年7月 『加賀エデュケーショナルマーケティング株式会社』を設立

➡ アップルジャパン社から学生及び教育機関向けの販売ライセンスを獲得
「販路の拡大」や「教育市場のシェア拡大」を図る

加賀電子グループの持つ豊富な商材を教育市場へ販売

会社名:加賀エデュケーショナルマーケティング株式会社

設立:2008年7月

事業概要:教育市場および教職員と学生向け、コンピュータ・

システムの導入及び機器・ソフトウェアの販売・サポート

資本金:2,000万円

住所:東京都文京区本郷2-2-9

売上高目標:3年後20億円を目指す

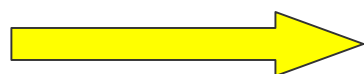
主な販売先:デザイン系専門学校、大学など



当期のトピックス ～ 新グループ会社(4)～

半導体商社のグループ化により、新規商材と新たな販路の獲得

2008年8月 『エー・ディ・エム株式会社』の株式を取得(51%)



米国『アナログ・デバイセズ社』の商権を獲得



「新規顧客」の開拓や「新アプリケーション」への応用を実現

会社名:エー・ディ・エム株式会社

設立:1975年2月

事業概要:電子デバイス製品の仕入・販売を行う半導体商社

アナログ・デバイセズ社の製品の販売を目的に設立

資本金:5億6,033万円

住所:大阪府中央区南本町二丁目6番12号

売上高:21,765百万円(2007年10月期実績)

主な販売先:国内大手デジタル家電メーカー、ゲーム機器メーカーなど





加賀電子株式会社

〒113-8503

東京都文京区本郷2-2-9

センチュリータワー

問合せ先: 広報室

TEL:03-4455-3131

FAX:03-3815-6807

E-mail: webmaster@taxan.co.jp

<http://www.taxan.co.jp>